

檜葉町 除染検証委員会 今後の検討・とりまとめの方向性について（素案）

■基本の考え方

*単に除染の結果を示すだけでなく、以下のような住民の関心・不安に答えるものとする。

- 内部被曝への不安がある（空気・水・食への不安）
- こども園で幼児を遊ばせても平気？
- 住まいの線量を下げたい
- 風が強い日は放射能が飛んでくる？

■具体的な検討項目

*次の項目別に、次ページに示す形で、今後さまざまな情報を整理する。

- A. 全体を代表する指標
- ①空間線量
 - ②内部被ばく線量（ホールボディカウンター）
- B. 町民生活に関わる指標
- B-1. 内部被曝関連
- ③空気（ほこり・ダスト）
 - ④水（水道・河川・井戸・地下水）
 - ⑤食物（食品・自家菜果実）
 - ⑥農作物・農地
 - ⑦漁業（内水面）
 - ⑧畜産業
- B-2. 外部被曝関連
- ⑨住宅（屋根瓦・寝室の場所・庭 etc）
 - ⑩公共施設、公園
 - ⑪道路
 - ⑫林業・森林

整理方法（案）

現 状 実態の把握方法、 測定結果等		<ul style="list-style-type: none"> ● ○○については、このような測定を実施 ● ○○については、このようなことがわかっている ● ○○については、こういう所の値が高い傾向がある
現状評価 委員会としての 現状評価・課題認識		<ul style="list-style-type: none"> ● ○○の測定については、こういうことも追加 ● △▽が測定できていない ● こういう場所を測定することも必要 ● もっとこうした情報を提供することが必要
今後の 対応 委員会の 提言	行政等	<ul style="list-style-type: none"> ● ◇◇を導入して測定する ● ○○大学の協力を得て△△分析する ● 毎月、タブレットを活用して、各世帯宛てに情報を提供する
	町民等	<ul style="list-style-type: none"> ● ○○については、こうするよう配慮する ● ボランティアの協力も得て、◇◇する